

## 令和6年度公益社団法人大垣地域シルバー人材センター事業計画

### I 基本方針

シルバー人材センターは、健康で働く意欲と能力のある高齢者が、年齢と健康に応じた就労と、地域社会の担い手として活躍することができる「生涯現役社会」の実現を支援してまいります。

近年コロナ禍の影響により会員数、契約金額又は就業延べ人員が減少し、運営状況は苦しくなり、高齢者雇用安定法の改正により民間企業等の65歳定年の義務化や70歳までの雇用の努力義務などにより、全国的にシルバー人材センターへの新規入会者の減少や新規入会者の高齢化が顕著となっております。また、加齢による退会も増加傾向や、当センター会員の平均年齢は年々上昇し令和6年1月には75歳を超えております。また、令和5年10月にインボイス制度が導入され、配分金に含まれる消費税負担がセンターに転嫁され、センターの財政運営は厳しい状況となっております。

こうしたことから、当センターの担う役割の実現と市民ニーズに応えるため、従来からのやり方を踏襲するだけでなく、積極的な事業運営と組織の活性化が急務となっております。

そのために、組織の基盤強化のため、「会員拡大」と「退会者抑制」が重要課題となり、新規会員の獲得に合わせ「ゴールド会員」「ひとり一会員制度」の浸透を図る取り組みを引続き進めて行く必要があります。

就業面においては、一部職域では会員の高齢化等により就業会員が不足し仕事を受注できない状況となっております。また高齢者の多様化する就業ニーズに応えるため今後とも就業会員の確保や後継者の育成、請負就業、派遣就業など多様な働き方の推進を図ってまいります。

安全面では傷害・賠償事故がともに増加傾向にあります。事故の多いセンターは、地域からの信頼を失い、事業の発注が減り高齢者活用を阻む要因となります。会員ひとり1人の安全意識を高め、会員個々とセンター職員が一丸となって事故防止の徹底と事故ゼロを目指してまいります。

また、フリーランス新法の施行を見据えた契約方法の見直しとそれに伴いデジタル化の推進によるスマホ等を活用した業務連絡や事務等の効率化に努めてまいります。

これからも、会員の皆様のご協力とセンター職員が一丸となって、積極的な事業展開に努めることにより、地域に必要とされるセンターを目指してまいります。

## II 事業実施計画

### 1 会員拡大の推進

センターが、地域の担い手、多様な就業ニーズの受け皿として機能を発揮するためには、健康で働く意欲のある会員の確保は不可欠となります。そのために、会員と職員が一丸となり、様々な取組みによる入会促進及び退会抑制に努めます。

- 1) イベント等に合わせたPR活動の推進
- 2) 市・町広報紙への会員募集掲載とPRリーフレットの折込み
- 3) ひとり一会員紹介制度の周知・拡大
- 4) ゴールド会員制度の周知・拡大
- 5) 会費減額制度の周知・拡大
- 6) 女性会員の加入促進

### 2 会員の支援

会員の就業機会の拡大には、会員一人ひとりの資質の向上、技能の習得や接遇等に重点を置き、会員のスキルアップに取り組むとともに、会員の意識向上を図りながら積極的な人材育成に取り組んでまいります。今後のデジタル化に向けて、会員全員が対応できる体制づくりを推進します。

- 1) 研修会の開催や参加の促進による会員の資質向上
- 2) 人手不足分野の後継者の育成
- 3) 剪定、除草、家事援助従事者の安全就業・マナー向上のための研修・講習会の開催
- 4) 技能講習会参加者への費用負担に対する助成
- 5) 未就業者の就業相談の実施
- 6) 就業率の向上
- 7) ホームページの有効活用、事務局だよりによる周知・啓発
- 8) デジタル化に向けたのスマホ教室の開催及びLINEの活用の促進

### 3 就業機会の確保・拡大

会員の職業能力や経験を把握し、高齢者にふさわしい、魅力ある仕事や地域のニーズに対応する仕事の開拓に努めます。一人でも多くの就業機会の確保ができるよう、企業・家庭・公共団体への働きかけを行い、未就業会員の解消と会員の希望と能力に応じた就業機会の拡大に取り組んでいきます。

- 1) 事業所への訪問
- 2) 事業所・家庭向けのリーフレット配布
- 3) 新規事業の検討
- 4) 高齢者に向けた就業確保の検討

#### 4 安全・適正就業の徹底

事故・怪我「ゼロ」を目指し会員、役職員が一体となり安全保護具の着用、防護ネット使用等の徹底を図り、委員会による現場パトロールを強化し、会員全体の安全意識の高揚と安全対策に取り組んでいきます。また、安全で適正な就業を推進するために、安全就労に関するガイドラインを活用し就業の適正化に取り組んでいきます。

- 1) 安全就業意識の高揚対策
- 2) 巡回指導の実施
- 3) 機械取扱い講習会の実施
- 4) 交通安全講話の開催
- 5) ガイドラインの周知
- 6) 会員の健康管理に対する意識向上を促進

#### 5 シルバー派遣事業の推進

労働者派遣事業による就業を確保と拡大を図り、適正就業の推進に取り組んでまいります。

- 1) 派遣事業の事業所開拓
- 2) 会員の派遣事業教育訓練
- 3) 派遣事業者と派遣会員のミスマッチの解消
- 4) 会員不足への対応

#### 6 組織運営体制の強化

組織を活発化させ組織基盤の強化と財政基盤の安定を図ることにより、効率的なセンターの運営に努めてまいります。センター職員の資質の向上を図るとともに適正配置による円滑な事務局の運営に取り組んでまいります。

- 1) 理事会、各種委員会及び職群班の円滑な運営と活性化
- 2) デジタル技術導入による事務事業の効率と合理化の推進
- 3) インボイス制度への的確な対応
- 4) フリーランス法を見据えた契約方法への円滑な移行

#### 7 その他

地域から信頼されるセンターをめざし、就業や社会奉仕活動を通じた地域社会への貢献を積極的に取り組んでまいります。また、会員互助会活動の参加を促し、会員相互の親睦を図り魅力あるセンターを目指します。

- 1) 社会奉仕活動の実施
- 2) 会員互助会への支援

